

大腸の手術を受ける患者様へ

入院から退院までの予定

患者様の状態により予定を変更することがあります。
わからないことがありましたら遠慮なくご相談ください。

様

主治医

担当看護師

| | 月 日～ 月 日 | 月 日 | 月 日 (手術当日) | | 月 日 | 月 日 | 月 日 |
|--------------|---|---|---|--|---|------------------------------------|---------------------------|
| | 入院日から手術前々日 | 手術前日 | 術前 | 術後 | 第1病日 | 第2病日 | 第3病日 |
| 治療・処置 | 入院後に看護師がお話を聞きにうかがいます 手術・治療について医師と面談します | お腹の毛を除毛します お臍の処置をします | 回診にうかがいます 血圧を測ります 排便がないときは 浣腸することがあります | 酸素吸入を行います 心電図をつけます ガーゼ交換をしながら診察をします 血圧を定期的に測ります 指先に酸素の量をはかる センサーがつきます 鎮痛剤は注射か坐薬を使います | (酸素は鼻からになります) 心電図を外します 回診でガーゼ交換します (鼻の管を抜きます) 血圧を定期的に測ります (回数は減ります) 背中への痛み止めを追加します。 | 回診でガーゼ交換します 背中への痛み止めを追加します。 | 背中への痛み止めを抜きます |
| 点滴・注射 | | | 点滴を行います 手術室に行く前に抗菌剤 の点滴を始めます | 点滴を持続的に行います 抗菌剤の点滴を一回行います | 点滴を持続的に行います 抗菌剤の点滴を行います | 点滴を持続的に行います (抗菌剤の点滴を行います) | 点滴を持続的に行います |
| 内服 | 服用している薬があったら、見せてください | 下剤を飲みます | 許可された薬だけ少量の 水で服用していただきます | 内服はありません | 内服はありません | 内服を始めます。 | 鎮痛剤は飲み薬となります |
| 検査 | 体の中の酸素の量を 測る採血検査をします | (体の中の酸素の量を 測る採血検査をします) | | 採血検査を行います レントゲン写真を撮ります | 採血検査を行います レントゲン写真を撮ります | | 採血検査を行います レントゲン写真を撮ります |
| 食事・栄養 | | お昼から栄養剤になります。 術前日前日から手術当日朝まで病 処方された補水液を出棟3時間前まで 飲用してください | 出棟3時間前まで飲水可能です。 (うがいは出来ます) | 飲食出来ません (うがいは出来ます) | お水が飲めるようになります | 食事(重湯またはお粥)が始まります | 徐々に食事内容が変わります |
| 活動 | 制限はありません | 制限はありません | | ベッド上ですごします 尿を出す管が入っています | ベッドのリクライニングを 利用してベッドに座ります 尿の管は抜いて トイレで排泄します | 以降自由に動いていただいて構いません | 病棟内を歩きます |
| 清潔 | 入浴不可の場合は別途ご相談下さい。 | 除毛した後で入浴します 爪切りもすませて下さい | | 入浴はできません | 歯磨き・洗面はできます 朝の洗面は介助します 看護師の介助で体を拭きます | 看護師の介助で体を拭きます | 看護師の介助で体を拭きます |
| 説明 | 入院生活・手術について説明します | 手術時の持ち物の説明をします | | | 主治医から安静度・食事等 についての説明があります 看護師がベッドから起き、 歩くまでの説明をします | | |
| 経過・目標 | 手術の説明を聞き、準備をします | 手術の説明を聞き、準備をします | | ベッド上で安静に過ごします 痛みが強ければ鎮痛剤 を使用します | 歩行します 痛みが強ければ鎮痛剤 を使用します | | |

(術後1週間から10日ぐらいが退院の目安です。)

| 様 | | 主治医 | | 担当看護師 | | | | | |
|------|------------------------------|------------------|--------------|--------------------------|--------|--------|--------------------------------------|---|---------|
| 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | (月 日) |
| 第4病日 | 第5病日 | 第6病日 | 第7病日 | 第8病日 | 第9病日 | 第10病日 | 第11~12病日 | 第13病日から退院日前日 | (退院日) |
| | 回診で創の処置をします 排液チューブを抜き始めます | → (部分的に抜糸します) | → 全部抜糸します | 退院可能です | 退院可能です | 退院可能です | 退院可能です | 退院可能です | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | 採血検査を行います | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | 腰から下はシャワーを 使って頂いて結構です | | | 排液チューブが抜ければ シャワーに入れます | | | 条件が揃えば 入浴できます | | |
| | | | | | | | 創部の状態に応じて退院日まで入浴・シャワー・下半身浴などの段階があります | | |
| | | | | | | | | 主治医から手術所見・病気 についての説明があります 退院の手続きを説明します 退院後の生活について説明します | |
| | | | | | | | | 退院できるようになります | |